

いつも白根カルチャーセンターをご利用いただき有難うございます。ほり Day 通信 vol.52 は、10月より勤務させていただいております石原が担当させていただきます。

異常酷暑の夏が終わったと思ったら、一年もあっという間で、はや師走を迎えました。年末年始といえば神社仏閣への参拝ですね。

先日、女房殿のお供&アッシー君で高龍神社に行って参りました。かなり有名な神社ですので行かれた方も多いとは思いますが、師走参り・初詣を控えたちょうどよい時期ですので、ご案内させていただきたいと思います。

高龍神社のおこりは、1390年南北朝動乱の戦で重傷を負った楠木家の武将が龍神様の導きで白色の泉水で傷を癒すことが出来たという話を聞いた村人が、龍神様を祀ったのが始まりだそうです、なんと628年前の出来事です。この「白色の泉水」が蓬平温泉の源泉だそうです。そして神社には龍神様の使いである白へび様も祀られています。

天に昇る龍は運気を上げ、白へびは金運や商売繁盛にご利益があるとされるそうです。このご利益にあやかろうと県外からも参拝客が訪れるそうです。

高龍神社は、長岡市蓬平地域にあります。新潟市から向かいますと、国道17号線を南下し長岡駅周辺エリアを少し過ぎたところを左に入りトンネルを幾つか抜けながら山道を進みますと<蓬平温泉、高龍神社>に至ります。先には名高い山越闘牛場もあります。



途中の道路脇にあった観光案内看板



大きな鳥居を抜けると蓬平温泉が見えてきます。その先に高龍神社があります



駐車場より神社へ向かうには、この売店（有限会社ふじや売店）の中を通り抜けて行きます。必然的にお供え物・お神酒・お土産などのお披露目販売促進ということに相成ります。まさに神社と互いに一心同体・生殺与奪の間柄。



そして、社殿は山の上（岩の上？）にありますので、全部で118段の階段を登ります。それもかなり急で、すれ違いも厳しいくらいの細い階段です。特に階段の下りは怖いくらいです。お年寄り・お子さんは止めたほうがいいかもしれません。ただし立派なエレベーターも設置されていますので足腰が心配な方も大丈夫ですよ。因みに、いつも私は階段でがんばり、女房殿は怖いと言ってエレベーターをご利用です。

それでも皆さん、朗報です！！

今年9月より大工事が行われ、階段に屋根が設置され手摺も両側の柵も設置されていました。随分と安心感が増しました。そしてこれからの降雪時期の参拝も大変楽になります。



上から見ると怖いくらいに急です。



因みに、今回の工事前の階段が下の写真です。体を支えるのは、一本のチェーンだけ、左右に手すりも壁も無いという無防備この上ない恐ろしさ。

屋根もなく急な階段ですので雪が降ったらとても使えません。



階段を登って、途中の踊り場にある手水舎で両手を清めてやっと社殿に到着です。



石柱に龍神様があります。



石に彫られた(?)二体の白へび様も。



下の売店で買い求めた「お参りセット (500 円)」です。セットの中身は、ろうソク 2 本・お神酒・卵 2 個。ろうソクとお神酒は一般的ですが、“卵 2 個”というのは高龍神社ならではの供物ですね。これは祀られている白へび様の好物ということなのです。

ろうソクは参拝の前に、社殿前の燈明棚に立てます。



拝殿には、参拝客のお神酒と“卵”が沢山、、、 よく見るとスーパーで売っている10個入りの生卵パックのお供えもありました。(私の要らない疑問;;あの卵、この後どうするのだろうか???)
商売繁盛のご利益があるとのことなので、白根カルチャーセンターも沢山の利用者の皆様にいらっしゃって頂けたらと思いながら参拝しました。



これも、高龍神社独特な光景です。至る所に無造作・無秩序・身勝手に“名刺”が置かれています。というか放置されています。いやはや、参拝者の商売繁盛・金運を願っての、かなり直接的な訴求手段ですね。龍神様も白へび様もこんな人間の行動をお許しになる寛容な神様なのです。



参拝を終えて下を見てみると、かなり高いことがわかります。



帰りの際にも当然、先ほど通った売店に再び通りましたが、出口の所に雑誌の記事のコピーが貼られていました。

そのタイトルは……『金運がアップする!! 全国 師走詣でおすすめスポット!!』……
高龍神社は、堂々の新潟県代表でした。



⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒

以上、長岡蓬平町の高龍神社をご案内させていただきました。

寒さが応える季節になりましたが、皆様も、師走詣で・年末年始のお参りに、階段の工事も完了し参拝しやすくなった高龍神社詣ではいかがですか？ 蓬平温泉で身体を温めるのも一興かもしれません。

最後までご覧いただき有難うございました。

これからも皆様からの白根カルチャーセンターご利用をお待ちしております。